

三行詩コンクール優秀作品

令和7年度

～ 家庭で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ ～

小学生の部(低学年)

小川 峻暉 羽島市 中島小 1年

すまはやてれびもいいけれど
しぜんのけしきには
かなわない

小池 菜月 輪之内町 仁木小学校 1年

ゆうごはん
いちにちのできごと
ほうこくかい

中橋 咲菜 本巣市 真桑小学校 2年

いっしょにわらってすごせる
まいにちが
めちゃくちゃハッピー

寶 陽仁 安八町 結小学校 2年

ぼくのとなりは おとうさん。
ほんとうは、おとうさんとおかあさんにはさまれ
たいけど、それはおとうとにゆずってあげる。
みんなでおやすみ、またあした。

太田 帆奏 多治見市 北栄小学校 2年

家ぞくみんなでぎゅーしたら
体もところもポッカポカ

長谷川 結菜 大垣市 日新小学校 3年

ねえきいて
ケータイよりも わたしのはなし

三行詩コンクール優秀作品

～ 家族で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ ～

小学生の部(高学年)

今津 杏菜 大垣市 日新小学校 4年

パパのスマホの待ち受けは
わたしがかったママの顔

加藤 晴悠 多治見市 笠原小学校 4年

うなるぜ!!
週一オープン おやじのレストラン

堀 咲彩 各務原市 那加第三小学校 5年

「いってきます」
あの角まで行ったらふり返る
わたしが見えなくなるまで
お母さんが見送ってくれているのを
知っているから

下川 綾音 瑞穂市 本田小学校 6年

明日の授業参観、「絶対来ないでよ」
言ったわりには親探す
はずかしくて耳赤く
とても照れるが ありがとう

林 凜莉愛 瑞穂市 南小学校 6年

1年生になって、登校を毎日外で見送ってくれた
お母さん。 帰りも外で待っていた。
6年生になった今でも同じ。
それがあたりまえじゃないと気づいた。
いつも見守ってくれてありがとう。

岸部 蒼瑠 大垣市 赤坂小学校 6年

すなおになれない僕だけど
いつも味方のおかあさん
いつも最強のおとうさん

三行詩コンクール優秀作品

～ 家族で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ ～

中学生の部

古田 涼音 大垣市 興文中学校 1年

兄と共に戦う最後の夏

兄の背中を見送る今日

兄を越えると決めたとき

瀬古 健登 安八町 登龍中学校 1年

授業参観

絶対来なくていいといった僕

でも絶対来てくれる母。 「ありがとう」

三島 琴音 高山市 荘川さくら学園 7年

反抗期 思っていないよ 大嫌い

本当に 伝えたいのは ありがとう

いつか言いたい ありがとう

名和 優真 大垣市 江並中学校 2年

バスケの試合中

母の応援

はずかしいけどありがたい

堀田 優愛 神戸町 神戸中学校 2年

小学生1年の時 初めてとった100点のテスト

まだ壁にかざってたんだ

恥ずかしいんだけど

青山 芽久人 本巣市 本巣中学校 3年

ピンチこそ

家族全員 ささえ愛

三行詩コンクール優秀作品

～ 家族で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ ～

一般(保護者・教職員)の部

長屋 藍子 瑞穂市 穂積小 PTA

スーパーの焼餃子
買おうとすると母ちゃんの餃子が良いと我が子
面倒なのだと思う反面 少し嬉しい母心

清水 優 郡上市 北濃小 PTA

大きくなろうと 競い合う ツバメのひなと
君たちは どこか似ていて たくましい
いつか飛び立つ その日まで
一緒に過ごす しあわせの日々

伏屋 愛莉 瑞穂市 本田小 PTA

右腕に長男。 左腕に次男。
毎日狭いけど、 あと何回、この定位置で
いっしょに おやすみしてくれるんだろう。

玉井 美智子 多治見市 北陵中 PTA

「そんなん やってみんとわからんやん」
そりゃそうだ 信じてみよう
わが子の挑戦

大石 祐三子 中津川市 東小 PTA

抱っこ抱っことせがまれて、
大変だった時期は 通り過ぎ、
今は 抱っこしたくても
させてはくれない 我が子の成長

全国コンクール入賞

【国立青少年教育振興機構理事長賞】

中学生の部 松浦 百花 安八町立登龍中学校 1年

大好きな人は大切に 苦手な人はていねいに その人も誰かの大切な人だから